

資格取得

資格を持つことは、就職試験などで企業から重要視されています。球磨工では、各科の特色を活かした様々な資格を取得できます。

☆ジュニアマイスター顕彰制度

この顕彰制度は、工業教育における専門的な資格・知識を持つ工業生の輩出を目的としたものです。

大学入試の際、推薦枠確保や入学後の学費の免除、また就職試験時、希望する企業へのアピールポイントのひとつとして活用されています。

平成29年度ジュニアマイスター認定 優秀校受賞！

全国の工業高校約600校中上位30校に入っています

平成29年度マイスター称号認定者数

ゴールド 84名

シルバー 80名

特別表彰（ゴールドの中でも高得点の者） 6名

※本校過去最多！ 合計170名！

☆技能検定（国家資格）

平成29年度技能検定合格者 244名（県内最多）

☆複数の科で取得可能な資格

計算技術検定、情報技術検定、初級C A D検定、リスニング英語検定、グラフィックデザイン検定、パソコンスピード検定、日本語ワープロ検定、危険物取扱者（乙種・丙種）、小型フォークリフト、高所作業車、小型車両系建設機械運転業務 など様々

卒業生の声

北 崎 文 人



多良木中学校出身 機械科卒

熊本大学 教育学部 中学校教員養成課程 技術

①大学進学を考えた理由

私は入学当初は企業への就職を考えていました。しかし、高校3年間の学びを通じて、技術者や技能士を育成することができる工業高校の教師に憧れを抱き、教員免許を取得するため、大学進学を目指しました。

②工業高校から進学する利点

私は国立大学の教育学部を受験しましたが、工業高校卒があるので、試験内容はセンター試験1科目と面接だけでした。また、球磨工業では、資格取得や部活動に力を入れており、面接でアピールできることがたくさんあるのも魅力の一つです。

③中学生のみなさんへ

球磨工業では幅広い進路選択が可能で、自分が本当にやりたいことが見つかると思います。そしてそれは自分の努力次第でさらに大きな可能性へとつながってくるので、勉強も部活も全力で取り組んでみてください。

平 川 匠 真



有明中学校出身 機械科卒

国家一般 防衛省

①公務員を考えた理由

私は以前から人々の役に立ちたい、助けたいという思いがあり、公務員を志望しました。防衛省は全国に支部があり、本部は東京、九州では福岡と鹿児島にあります。国を守ることが義務なので、高校生活で身につけた技術・知識を最大限に活かして人々の役に立てるように頑張りたいと思います。

②工業高校から公務員になる利点

公務員は事務系の仕事だけでなく、技術職の枠があり、工業高校で学んだ知識や技術を活かせる所があります。実際に、高校で取得した資格をもとに、多くの先輩方が活躍されています。

③中学生のみなさんへ

工業高校は資格取得に力を入れており、国家資格をはじめとする数多くの資格を取得することができます。また、企業に就職希望の人は徹底した面接練習、公務員・進学希望の人は、1年次から課外を受講できるなど、それぞれの進路先に応じた環境が整っています。みなさんも自分の夢が実現できるように頑張ってください。